

# すすめよう！男女共同参画

問合せ

役場企画課企画調整係  
(内線213)

## ◆夫婦の家事・育児・介護時間

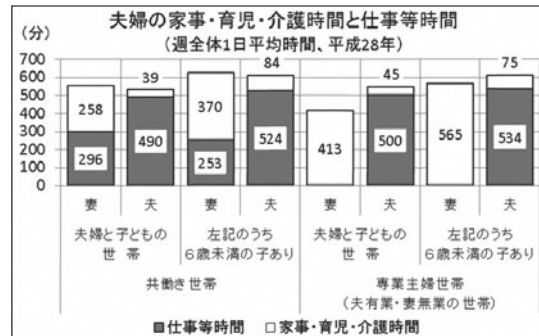
右下のグラフは、子どものいる夫婦の家事・育児・介護時間と仕事等時間（総務省「社会生活基本調査」）を示しています。

家事・育児・介護時間を見ると、共働き世帯、専業主婦世帯ともに妻が夫を大きく上回っています。妻の仕事等時間は、共働き世帯では夫の5～6割程度ですが、それは妻の就労の多くがパートやアルバイトなどであることを意味しており、必ずしも妻の望む働き方ではないかもしれません。共働き世帯では、妻の家事・育児・介護時間と労働等時間の合計は夫より多くなっています。

また、6歳未満の子がいると、夫の家事・育児・介護時間は共働き世帯で45分、専業主婦世帯で30分長くなるのに対して、妻の家事・育児・介護時間は共働き世帯で112分、専業主婦世帯で152分長くなっ

ています。経済的な負担ばかりではなく、妻の育児（時間）負担の大きさが子どもの数（出生率）に影響していると考えられます。

どの世帯類型でも夫の家事・育児・介護時間は妻の1割から2割強程度です。男女平等や女性活躍、少子化対策の視点からも、夫の家事・育児・介護への参加を促す取り組みが必要となります。



出典「男女共同参画白書  
令和2年版」